

一般質問通告順序表

No.1 (令和6年12月9日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	濱田 尚	市長 教育長	<p>1. 観光振興について</p> <p>本市では、これまで「イベントのまち」といわれるほど多くの催しが一年を通して開催されてきたが、新型コロナの影響等で、近年では中止や縮小を余儀なくされている。そういった中で、地域活性化に熱意をもって取り組む市民や団体の皆さんに対して、より活動しやすい支援が求められている。これからのイベント開催のあり方や補助金の交付について、検討すべきではないか。</p> <p>(1) 交流人口の拡大や観光振興などをどのように評価しているか。</p> <p>(2) 補助金の交付のあり方を検討すべきではないか。</p> <p>(3) 職員のアイデアや熱意を活かし、関わりをもっと密にしながら協働の体制を構築すべきではないか。</p> <p>(4) 若者のチャレンジを応援する補助金を創設してはどうか。</p> <p>2. あいさつ運動について</p> <p>コロナ禍では、「あいさつ」も十分にできる状況ではなく、地域行事や住民同士のコミュニケーションを深める場も自粛を余儀なくされた。これからの社会生活を以前のように取り戻すには、地域コミュニティの再生が重要であり、その原点となるのが「あいさつ運動」である。</p> <p>(1) これまでの「あいさつ運動」をどう評価されているか伺う。</p> <p>(2) 「あいさつ運動」を市全体の取組としていくべきではないか。</p> <p>3. 大里川の改修について</p> <p>大里川は、令和元年7月豪雨災害を受けて、国や県等により大きく改修が進みつつあり、とりわけ川南ほ場整備が行われた地区の河川が拡張され、薩摩渡瀬橋周辺の工事も進んでいる。市来インター周辺では、豪雨時には真っ先に冠水が発生し、非常に危険な状況となるため、河川改修を急ぐ必要がある。</p> <p>(1) これまでの豪雨時における市来インター周辺の冠水状況はどうか。</p> <p>(2) 本市の大里川上流部の改修計画の見通しと国道3号の下井手橋の改修計画はどうか。</p>

2	東 育 代	市 長 教 育 長	<p>1. 中学校の部活動について</p> <p>本市では、令和8年度から始まる市内中学校の部活動地域移行に向けて、令和6年5月からモデル校として市来中学校での導入が始まっている。</p> <p>(1)保護者・生徒・学校の部活動顧問・地域指導者との共通認識のもとに事業が成り立つと思うが、市来中学校ではアンケート調査等を実施されたのか。また、モデル事業の実施前と後で、生徒の意識の変化はどのようなか。</p> <p>(2)休日の部活動の地域移行を目的とした取組であるが、学校外で開催される大会やコンクール時における地域指導者の役割・責任について伺う。</p> <p>(3)令和8年度から、市内中学校で本格実施する予定とのことだが、地域指導者の育成や登録については、どのような状況か。</p> <p>(4)学校や市教育委員会の支援体制について伺う。</p> <p>2. 飼い主のいない猫との関わりについて</p> <p>本市においては、本年4月に動物の愛護及び管理に関する条例が施行され、地域猫推進事業費が計上された。条例では、「市民等は飼い主のいない猫への給餌は控えるよう努めること。ただし、飼い主のいない猫の不妊去勢手術、エサ場の管理、ふん尿の始末等、一定のルールに従って飼養管理する活動を妨げるものではない」とある。</p> <p>(1)規定を遵守していない者への対応として指導を行うことができるかあるが、現状はどうか伺う。</p> <p>(2)地域猫活動団体への補助制度があり、事業費も計上しているが、現状はどうか伺う。</p>
3	江 口 祥 子	市 長	<p>1. ヒアリングフレイル対策について</p> <p>(1)加齢性難聴で悩んでいる高齢者への本市の取組について伺う。</p> <p>(2)ヒアリングフレイル対策として、「軟骨伝導イヤホン」の購入を支援してはどうか。</p> <p>(3)市役所の窓口に「軟骨伝導イヤホン」を試行的に設置してはどうか。</p> <p>2. 障がい者や高齢者の投票支援について</p> <p>(1)投票が困難な方や投票に行けなくなった方からの要望等について伺う。</p> <p>(2)代理投票を支援してくれる職員に、投票したい候補者や政党名を正確に伝えるために、現行の制度でどのような方法が認められているのか。</p> <p>(3)市の運用の範囲内で改善できる部分は最大限配慮する必要があると考えるが、見解を伺う。</p>
4	高 木 章 次	市 長	<p>1. コロナワクチンについて</p> <p>(1)本市での新型コロナワクチン（mRNAワクチン）の定期接種の接種者数など、状況を伺う。</p> <p>(2)新型コロナワクチン接種による副反応に関する市民への説明、広報について伺う。</p> <p>2. 川内原発について</p> <p>(1)屋内退避について、原子力規制委員会が中間取りまとめを行い、来年1月には報告書案が出されることになっているが、屋内退避の実効性について伺う。</p> <p>(2)安定ヨウ素剤の事前配布と事故時の配布方法について伺う。</p> <p>(3)倒壊した家屋からの救出の実効性について伺う。</p>

一般質問通告順序表

No.2 (令和6年12月10日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
5	原口 政敏	市長 教育長	<p>1. 沿岸漁業の魚価の安定について 現在、魚価の高低差が大きく、沿岸漁業に与える影響は大きい。漁協に補助を出すなどして、沿岸漁業者の収入の安定をはかるべきではないか。</p> <p>2. 道徳教育について 全国各地で中学生による事件が発生し、強盗未遂で逮捕者も出ている。道徳教育の欠如が原因の一つと考えられる。本市の道徳教育の取組はどのようなか。</p> <p>3. 自転車通学について 自転車通学による事故が懸念される。速度を上げて走る中学生もいて、歩行者が危険に感じることもある。運転の指導、通学路の見直しなど、対策を講じるべきではないか。</p> <p>4. 大里川拡幅工事の進捗状況について 拡幅工事の進捗状況はどのようなか。また、拡幅に係る土地買収の進捗はどの程度進んでいるのか。</p> <p>5. 人口増に向けての取組について 人口減少が著しい。新年度予算でどのような対策を講じる考えか。</p>
6	田中 和矢	市長 教育長	<p>1. 「3つの無償化」について (1)「学校給食費」「子ども医療費」「保育料」の3つの無償化を市のホームページや新聞広告などで宣伝・アピールしている。これによる成果をどう評価しているのか。また、財政的に今後どのように継続していくのかを問う。 (2)昨今の食料品等の値上がりで給食の質と量の確保対策はいかがか。</p> <p>2. 冠岳小の跡地利用について 令和3年3月に閉校した冠岳小の跡地に、サウンディング型市場調査をしたところ、「ドローンの技術習得支援施設」としての提案があったとの報告を受けた。 市民の声としてドローンの平和利用は結構だが、一方では、「軍事利用」に加担する可能性もあるのではとの心配、懸念があるがいかがか。</p> <p>3. 長崎鼻公園再整備事業について (1)具体的な建設開始時期と進捗状況はいかがか。 (2)公園建設のコンセプト、全体を貫く基本的な観点・考え方に市民の要望・意見がどのように反映されているのか。 (3)人件費や資材高騰により、事業費の増額や規模縮小等の影響はないか。</p>

7	吉留 良三	市長 教育長	<p>1. 発達障がい（特性）のある児童生徒等への支援策について</p> <p>(1) 発達特性の認知度が上がり、早期発見・早期療育を求める支援ニーズがある。市長は、どのような認識、考えを持たれているか伺う。</p> <p>(2) 発達特性の早期発見の取り組み、相談体制についての実情と考えを伺う。</p> <p>(3) こども家庭庁は、2028年には全ての自治体での5歳児健診実施を目指すとの方向性を示している。現在は自治体の任意だが、必要性を認識し、実施している自治体も県内にはある。本市も実施を早急に検討すべきではないか。</p> <p>(4) 現在の本市の支援学級と通級学級の設置状況を伺う。また、増加するニーズに対する支援体制の現状と課題は何か。</p> <p>2. 学校給食を基盤とした地消地産の推進について</p> <p>(1) 学校給食の地場産活用の進捗状況と課題を伺う。</p> <p>(2) 生産者が納品しやすい環境を整備するなど、今後考えていくべきではないか。</p>
8	福田 清宏	市長	<p>1. 水産業の振興について</p> <p>(1) 遠洋まぐろ漁業の振興施策について伺う。</p> <p>① まぐろ漁船母港基地化奨励事業について 令和5年度決算では、全額不用額となっているが、直近5ヶ年の成果について伺う。</p> <p>② まぐろ漁船母港基地化の推進について 「まぐろの町」を標榜するわが市として、どのような施策をもって対応しているか伺う。</p> <p>③ まぐろの魚食普及について 「食のまち」を推進するわが市として、どのような施策をもって対応しているか伺う。</p> <p>(2) 沿岸漁業の振興施策について伺う。</p> <p>① 洋上風力発電事業と沿岸漁業について 洋上風力を設置することによる海洋牧場の話をされているが、洋上風力の海中の構造物が漁礁の役割を担うとなれば、前浜の共同漁業権の区域内に漁礁を設置することと同様な考え方に立って、洋上風力を設置できないか伺う。</p> <p>② 藻場造成に関する事業について 平成27年6月の一般質問の中で、沿岸漁業推進議員連盟による研修視察にヒントを得て質問した「籠付きプレート」が、「鉄籠付きの増殖プレートの設置」として、今日まで実施されているが、直近5ヶ年の実績と成果について伺う。</p> <p>③ 串木野新港第2期工事予定海域の活用について この海域は、共同漁業権が外されているので、鹿児島県の力を借りて、現在実施している「鉄籠付きの増殖プレートの設置」を「漁網で囲った中に増殖プレートを設置」しての藻場造成をする海域として活用することはできないか伺う。</p> <p>2. 長崎鼻公園再整備事業について</p> <p>(1) 長崎鼻ソフトボール場がなくなり、高齢者の皆様方が健康保持と融和をはかることを目的として行うグラウンドゴルフの練習や試合は、どこで行うことになるのか伺う。</p>